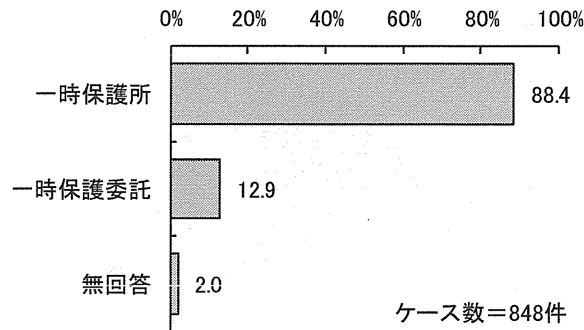


(5)一時保護の場所

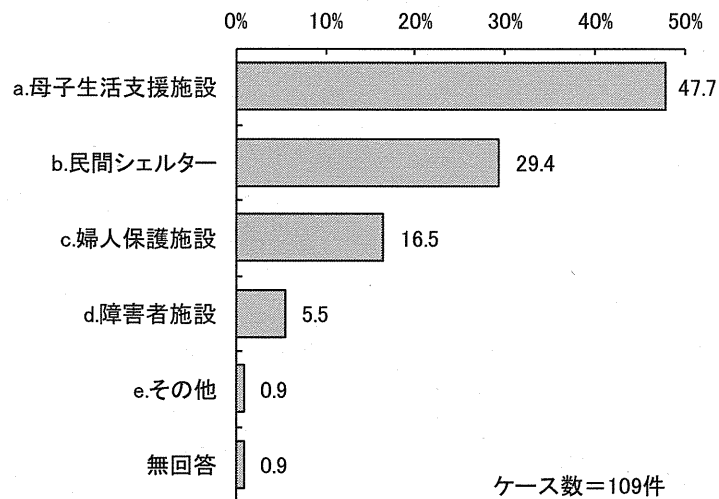
①一時保護の場所及び一時保護委託の場合の委託先

図表 10 一時保護の場所(複数回答)



保護の場所は、「一時保護所」が88.4%を占め、「一時保護委託」は12.9%である。

図表 11 一時保護委託の場合の委託先(複数回答)



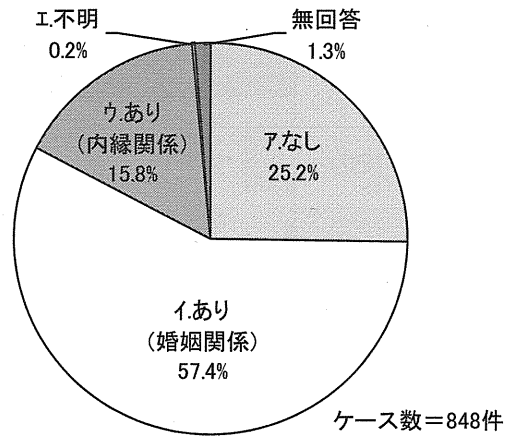
一時保護委託の場合の委託先は、「母子生活支援施設」47.7%、「民間シェルター」29.4%、「婦人保護施設」16.5%、「障害者施設」5.5%である。

#### 4. 対象者に関する基本情報の把握

##### (1) 婚姻関係

##### ① 配偶者の有無

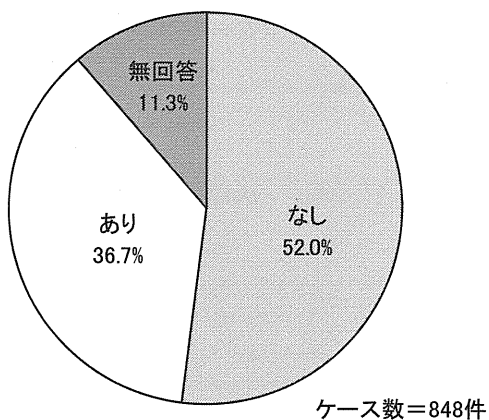
図表 12 配偶者の有無(単数回答)



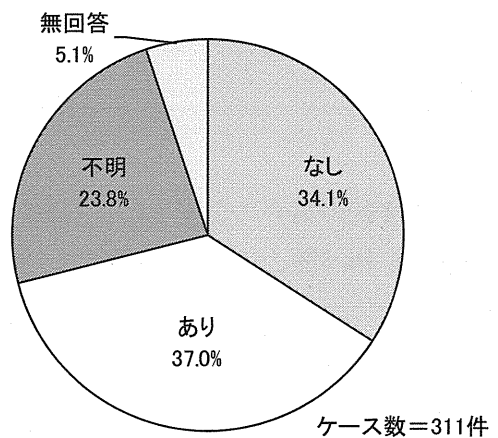
848 件の対象者の婚姻関係については、婚姻関係が「あり (婚姻関係)」が 57.4%、「なし」25.2%、「あり (内縁関係)」が 15.8%である。「不明」は 0.2%と低い。

##### ② 離婚歴の有無(内縁解消含)及び夫(内縁含む)からの暴力の有無

図表 13 離婚歴の有無(内縁解消含)  
(単数回答)



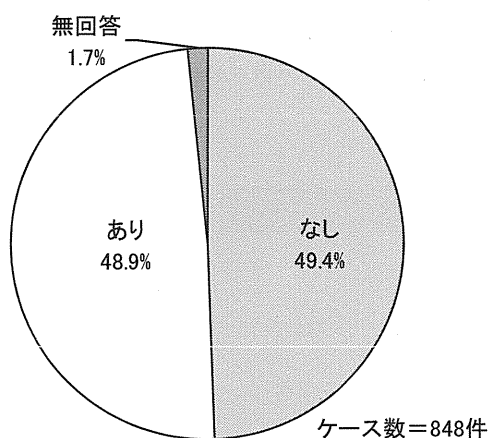
図表 14 前夫(内縁含)からの暴力の有無  
(単数回答)



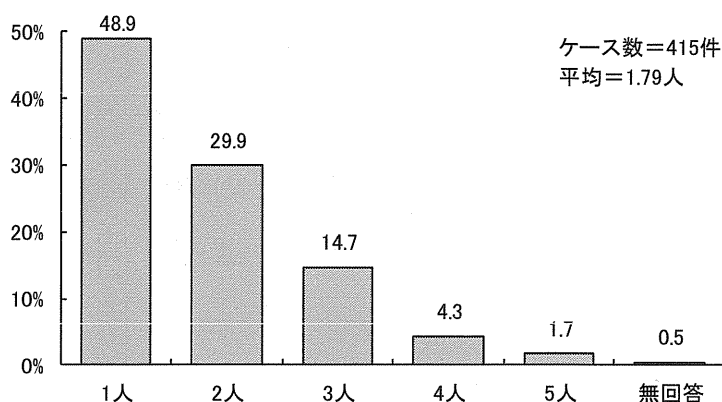
離婚歴の有無 (内縁解消含) では、「なし」52.0%、「あり」36.7%である。

(2)同伴児の有無と同判児がいる場合の内訳

図表 15 同伴児の有無(単数回答)



図表 16 同伴児の合計人数(単数回答)



同伴児については、「なし」49.4%、「あり」48.9%である。  
415件の同伴児がいるケースの同伴児人数は、「1人」が48.9%を占める。ケースあたりの平均は1.79人であり、最も多い同判児のケースは「5人」の1.7%である。

図表 17 男児の人数及び内訳(単数回答)

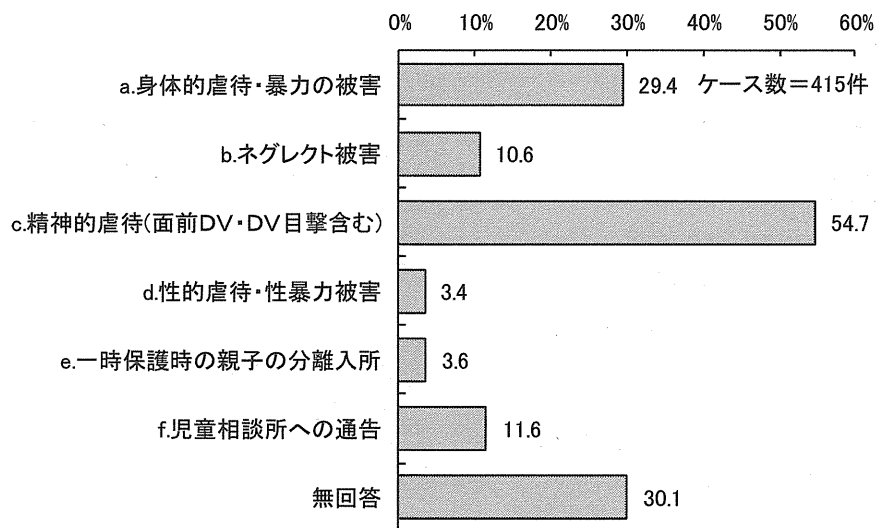
		同伴児の人数					平均
		1人	2人	3人	4人	5人	
男児の合計		196件	58件	20件	-	1件	1.37人
男児の内訳 の内訳 の場合	幼児	150件	36件	5件	-	-	1.24人
	小学生	81件	9件	2件	-	-	1.14人
	中学生	20件	2件	-	-	-	1.09人
	高校生	5件	-	-	-	-	1.00人
	年齢18歳以上	1件	-	-	-	-	1.00人

図表 18 女児の人数及び内訳(単数回答)

		同伴児の人数					平均
		1人	2人	3人	4人	5人	
女児の合計		192件	57件	18件	3件	-	1.38
女児の内訳 の内訳 の場合	幼児	163件	17件	2件	-	-	1.12
	小学生	66件	22件	-	-	-	1.25
	中学生	31件	2件	-	-	-	1.06
	高校生	17件	1件	-	-	-	1.06
	年齢18歳以上	3件	1件	-	-	-	1.25

### (3)同伴児の保護前の被害状況～退所時の対応

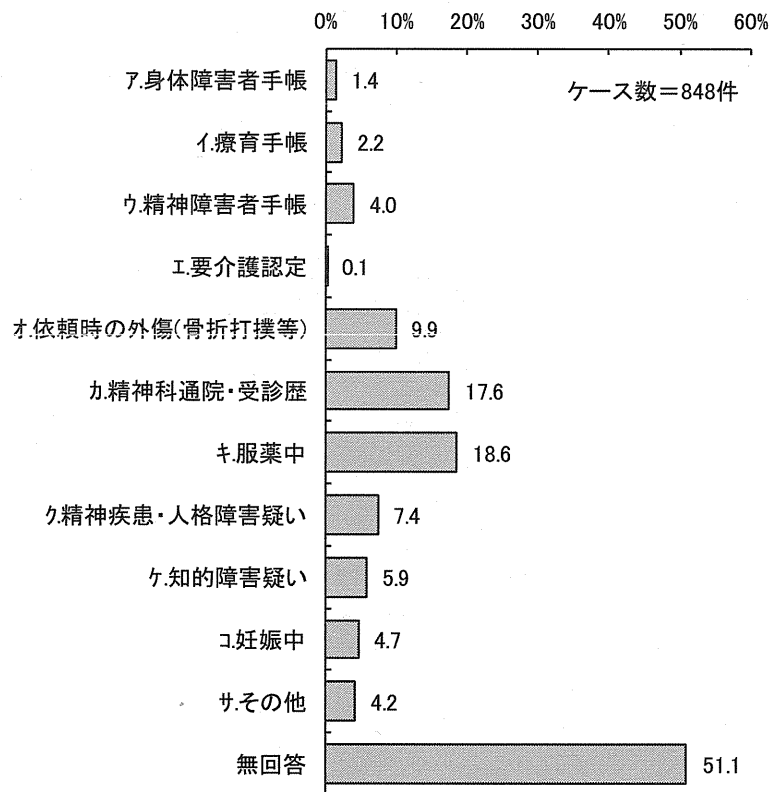
図表 19 同伴児の保護前の被害状況～退所時の対応(複数回答)



同判児がいる 415 件について、同伴児の保護前の被害状況を見ると、「精神的虐待」が 54.7%で最も高く、次いで「身体的虐待・暴力の被害」の 29.4%となっている。

(4)本人の障害の有無・健康状態

図表 20 本人の障害の有無・健康状態(複数回答)



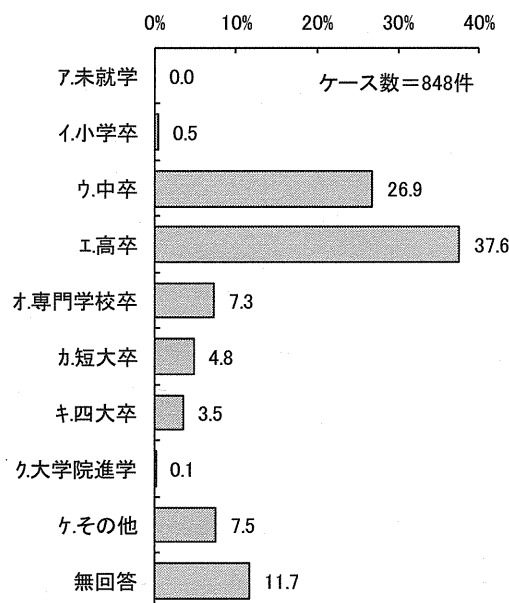
※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の障害の有無・健康状態については、「無回答」が51.1%を占めている一方で、「服薬中」18.6%、「精神科通院・受診歴」17.6%、「依頼時の外傷」9.9%などについて把握している割合が高くなっている。

(5)本人の学歴及び職業

①本人の学歴

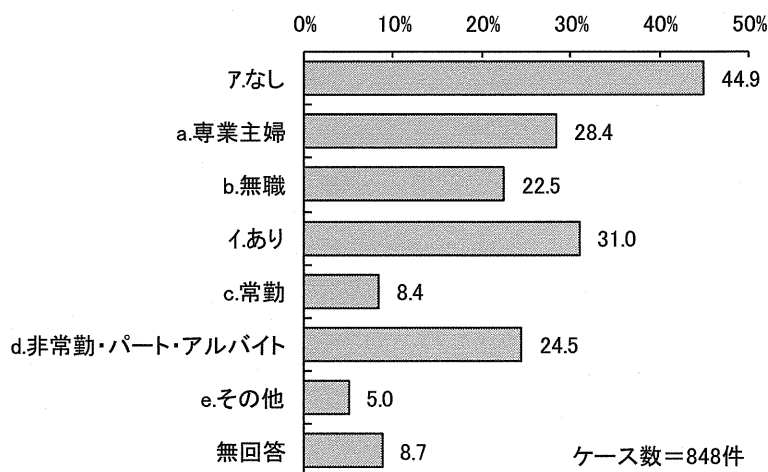
図表 21 本人の学歴(単数回答)



本人の学歴は、「高卒」の37.6%、「中卒」の26.9%が高い。

②本人の職業

図表 22 本人の職業(単数回答)

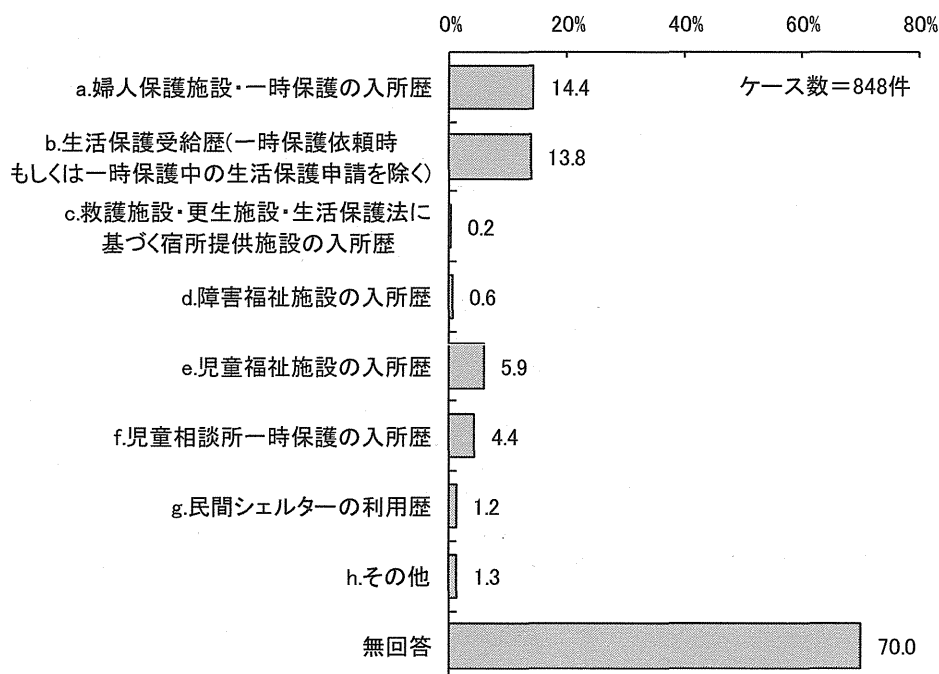


※回答に矛盾があっても、回答の通り入力している

本人の職業は、「なし」44.9%、「あり」31.0%である。「なし」の内訳としては「専業主婦」、「あり」の内訳としては「非常勤・パート・アルバイト」の割合が高い。

(6)社会福祉の施設入所・保護の利用歴

図表 23 社会福祉の施設入所・保護の利用歴(複数回答)

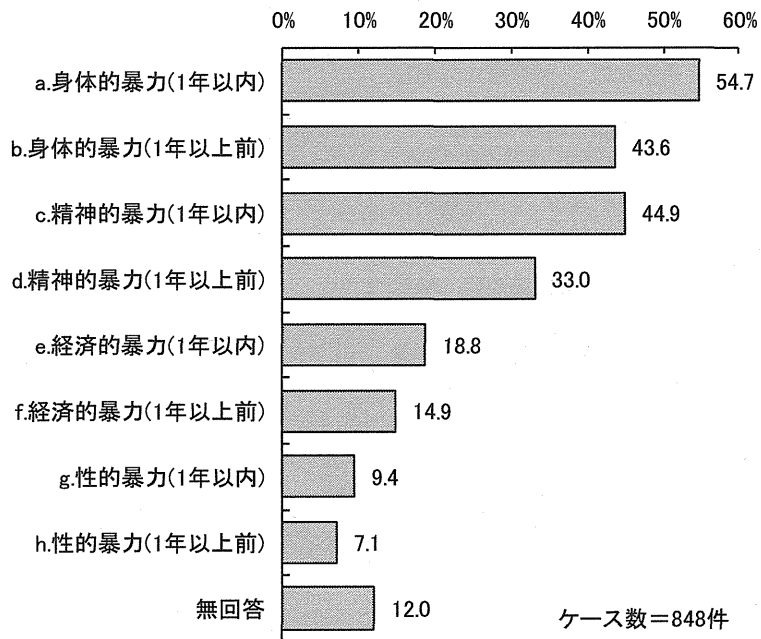


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

社会福祉の施設入所・保護の利用歴は、「無回答」が70.0%を占めている一方で、具体的な利用歴としては「婦人保護施設・一時保護の入所歴」の14.4%、「生活保護受給歴」の13.8%などの利用歴の割合が高くなっている。

(7)本人の保護前の暴力虐待被害経験

図表 24 本人の保護前の暴力虐待被害経験(複数回答)



※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

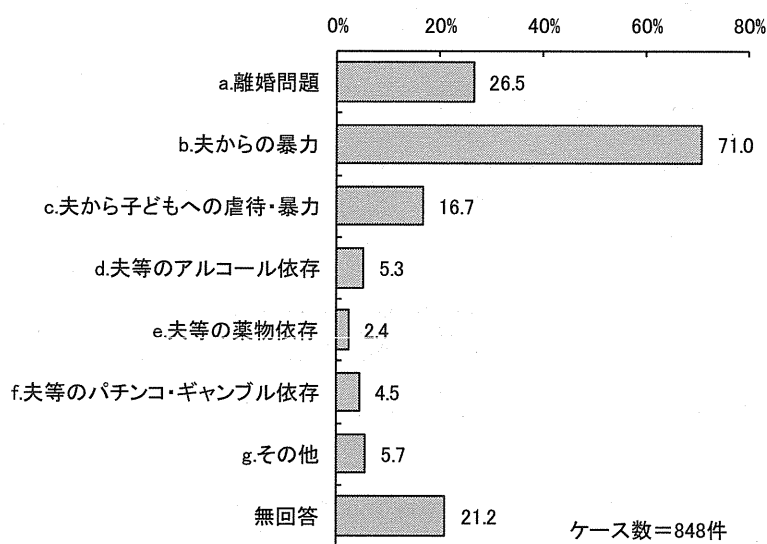
本人の保護前の暴力虐待被害経験は、「身体的暴力(1年以内)」54.7%、「精神的暴力(1年以内)」44.9%、「身体的暴力(1年以上前)」43.6%、「精神的暴力(1年以上前)」33.0%の順に高くなっている。



## (8)本人の保護前の生活における課題

### ①夫(内縁含)等との関係

図表 25 夫(内縁含)等との関係(複数回答)

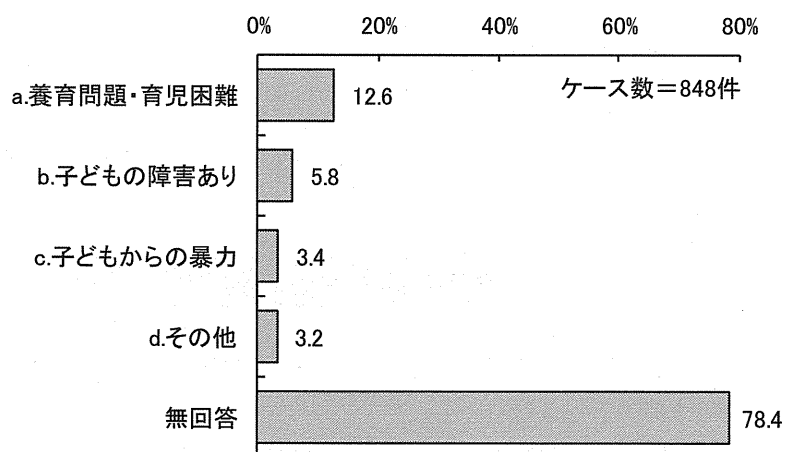


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、夫(内縁含)等との関係については、「夫からの暴力」71.0%、「離婚問題」26.5%、「夫から子どもへの虐待・暴力」16.7%などが高くなっている。

### ②子どもとの関係

図表 26 子どもとの関係(複数回答)

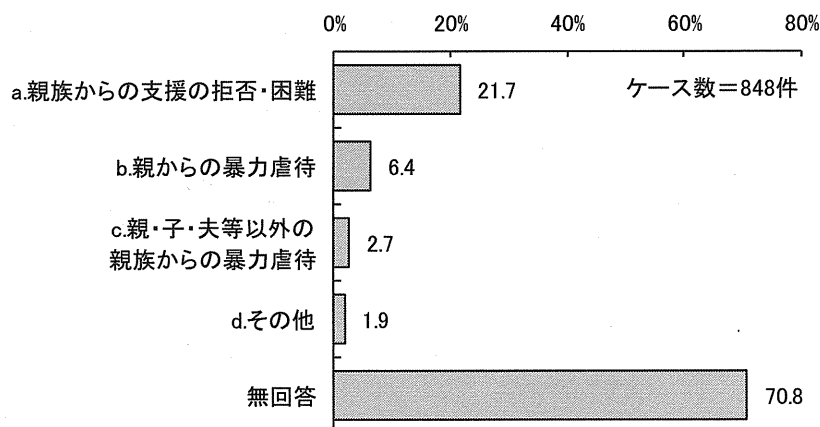


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、子どもとの関係については、「無回答」が78.4%を占めている。具体的に把握している課題としては、「養育問題・育児困難」12.6%、「子どもの障害あり」5.8%、「子どもからの暴力」3.4%などとなっている。

### ③親族との関係

図表 27 親族との関係(複数回答)

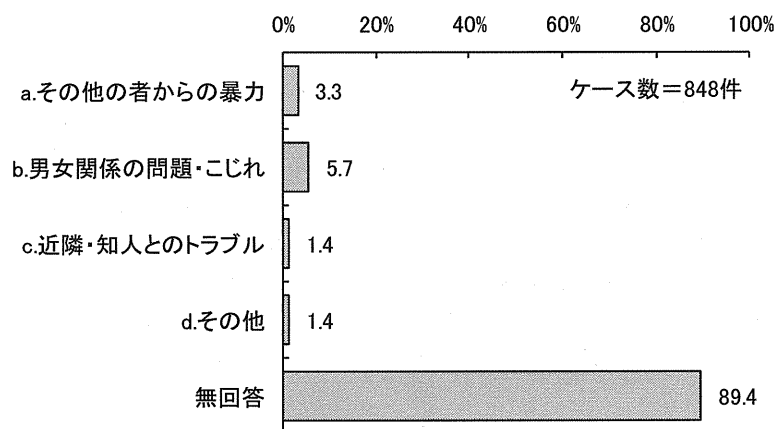


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、親族との関係については、「無回答」が70.8%を占めている。具体的に把握している課題としては、「親族からの支援の拒否・困難」21.7%の割合が高い。

### ④その他の人間関係

図表 28 その他の人間関係(複数回答)

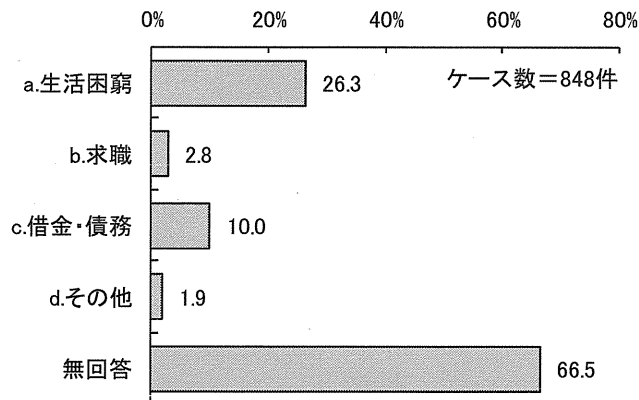


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、その他の人間関係については、「無回答」が89.4%を占めている。具体的に把握している課題としては、「男女関係の問題・こじれ」5.7%、「その他の者からの暴力」3.3%となっている。

## ⑤経済関係

図表 29 経済関係(複数回答)

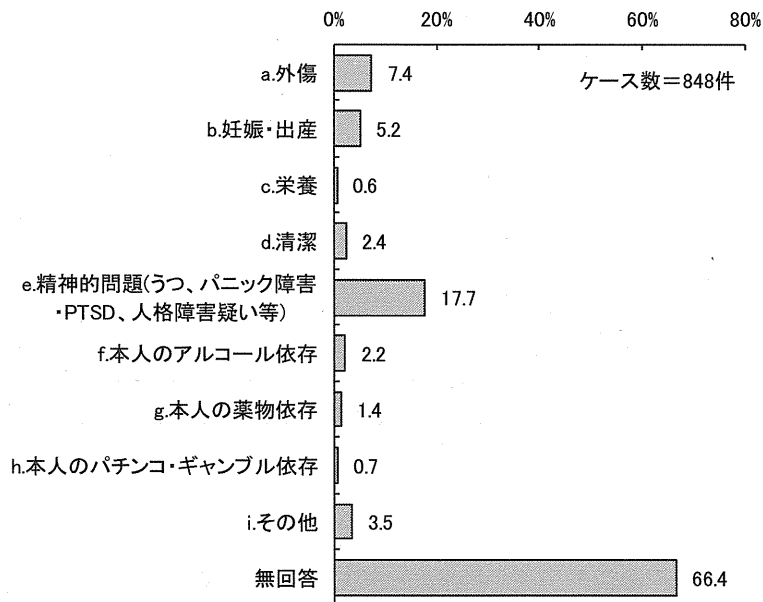


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、経済関係については、「無回答」が66.5%を占めている。具体的に把握している課題としては、「生活困窮」26.3%、「借金・債務」10.0%などの割合が高くなっている。

## ⑥保健医療関係

図表 30 保健医療関係(複数回答)

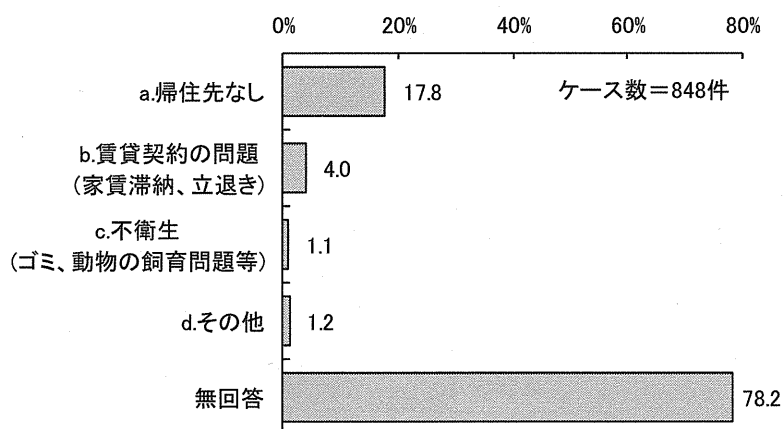


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、保健医療関係については、「無回答」が66.4%を占めている。具体的に把握している課題としては、「精神的問題」が17.7%と高くなっている。

## ⑦住宅等

図表 31 住宅等(複数回答)

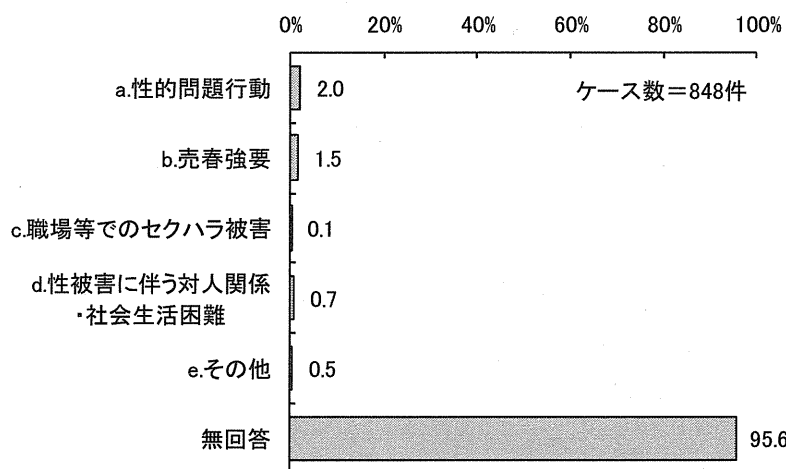


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、住宅等に関する課題については、「無回答」が78.2%を占めている。具体的に把握している課題としては、「帰宅先なし」が17.8%である。

## ⑧性的問題等

図表 32 性的問題等(複数回答)

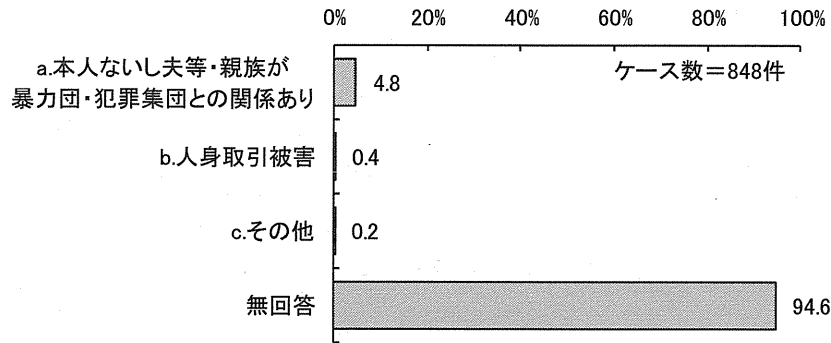


※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、性的問題等に関する課題については、「無回答」が95.6%を占めている。具体的に把握している課題としては、「性的問題行動」2.0%、「売春強要」1.5%などとなっている。

⑨反社会勢力等との関係

図表 33 反社会勢力等との関係(複数回答)



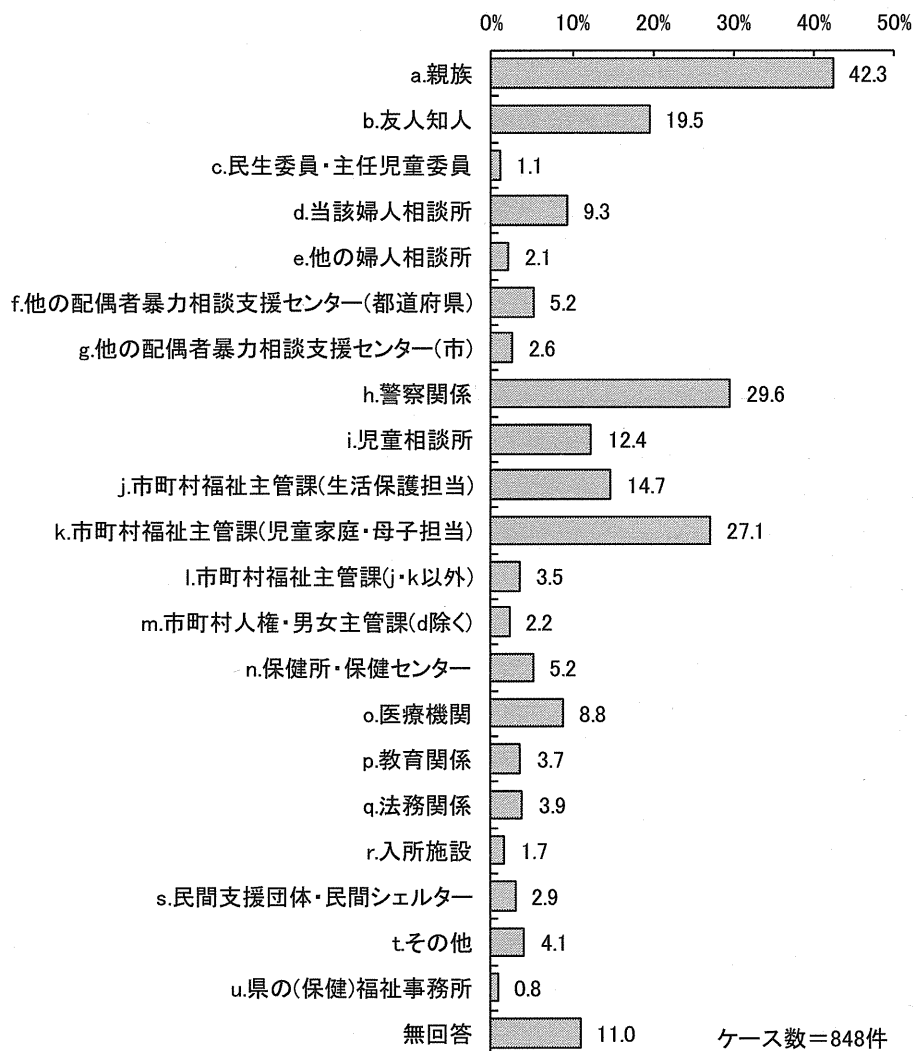
※「無回答」には、「該当なし」または「未把握」が含まれている

本人の保護前の生活における課題のうち、反社会勢力等との関係に関する課題については、「無回答」が94.6%を占めている。具体的に把握している課題としては、「本人ないし夫等・親族が暴力団・犯罪集団との関係あり」が4.8%となっている。

(9)保護以前の生活における支援者及び婦人相談員のかかわり

①保護以前の生活における支援者

図表 34 保護以前の生活における支援者(複数回答)

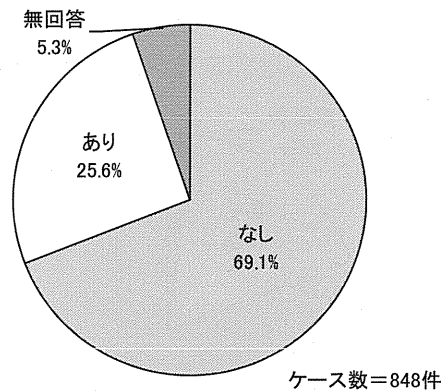


※u.県の(保健)福祉事務所は追加した選択肢である

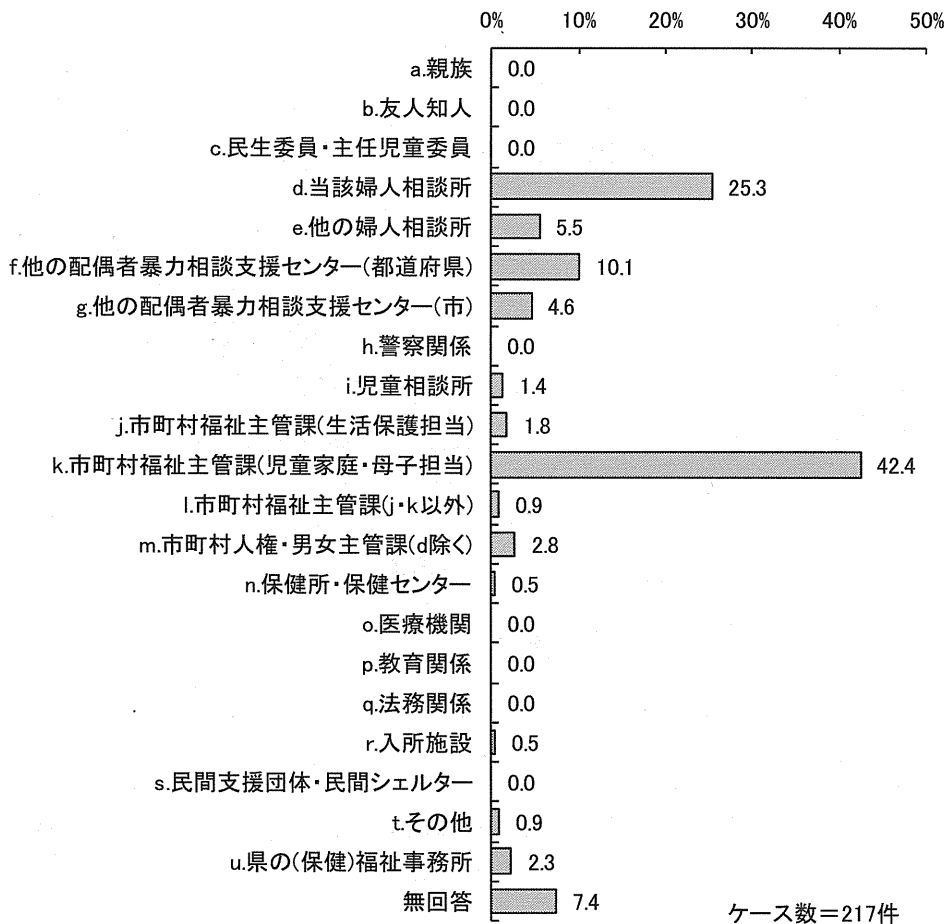
保護以前の生活における支援者は、「親族」42.3%、「警察関係」29.6%、「市町村福祉主管課(児童家庭・母子担当)」27.1%などが2割を超えた支援者である。次いで、「友人知人」19.5%、「市町村福祉主管課(生活保護担当)」14.7%、「児童相談所」12.4%などが続いている。

②保護以前の生活における婦人相談員のかかわりの有無と婦人相談員の配置先

図表 35 保護以前の生活における婦人相談員のかかわりの有無(複数回答)



図表 36 婦人相談員の配置先(複数回答)



※u.県の(保健)福祉事務所は追加した選択肢である

保護以前の生活における婦人相談員のかかわりは、「なし」69.1%、「あり」25.6%である。

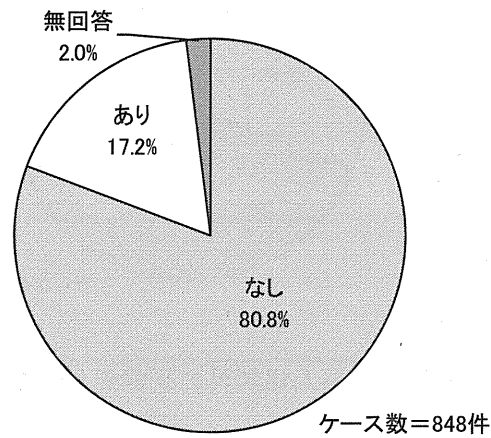
婦人相談員の配置は、「市町村福祉主管課(児童家庭・母子担当)」42.4%、「当該婦人相談所」25.3%などの割合が高くなっている。

## 5. 一時保護期間中の対応

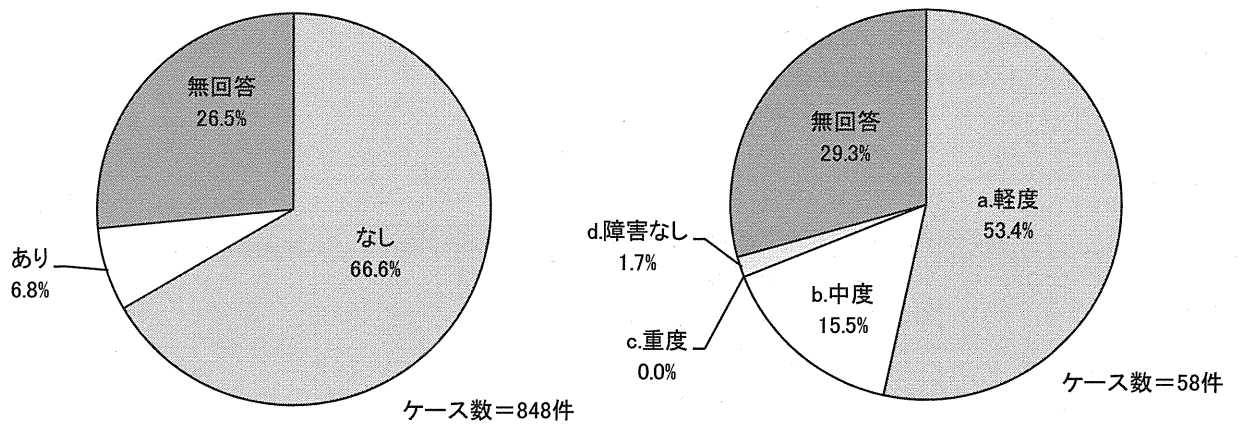
### (1)本人に対する一時保護中の心理的対応

#### ①心理判定実施の有無及び知能検査の実施の有無・結果

図表 37 心理判定実施の有無(単数回答)



図表 38 知能検査の実施の有無・結果(単数回答)



本人に対する一時保護中の心理判定実施は、「なし」80.8%、「あり」17.2%である。

知能検査についても「なし」が66.6%を占める。知能検査を行った場合の結果は、「軽度」53.4%、

「中度」15.5%などとなっている。



図表 39 その他の検査

その他の検査に記載があったケース数	81 件
-------------------	------

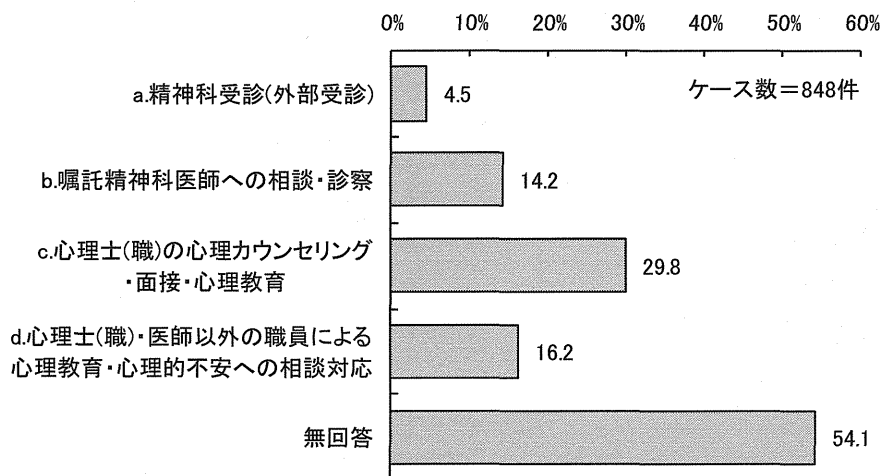
【内訳】(複数回答)

	記載件数	有	無	無回答
エゴグラム	5	4	1	0
バウムテスト	23	17	0	6
GHQ	44	32	5	7
風景構成法	2	2	0	0
P-Fスタディ	4	1	0	3
文章完成法	1	1	0	0
長谷川式認知症	1	1	0	0
MMPI	1	1	0	0
TEG	22	10	1	11
CMI健康調査	2	2	0	0
DV危険度チェックリスト	1	0	0	1
IES	2	0	0	2
P-EG	4	2	0	2
IES-R	16	8	3	5
HTPP	3	2	0	1
ロールシャッハ	2	1	0	1
TSCC	0	0	0	0
POMS	9	5	2	2
DES	2	1	1	0
INV	1	1	0	0
遠城寺式乳幼児分析的発達検査法	0	0	0	0
描画	1	1	0	0
発達検査	0	0	0	0
YG性格検査	2	2	0	0
MMSE	1	1	0	0
かなひろいテスト	1	1	0	0
認知症スクリーニングテスト	1	1	0	0
時計描画テスト	1	1	0	0
Szondi Test	3	3	0	0
PVT-R	1	1	0	0

本人に対し、一時保護中にその他の検査を実施したケース数は 81 件であり、具体的な検査実施状況は上表のとおりである。

## ②心理的ケア・対応

図表 40 心理的ケア・対応(複数回答)

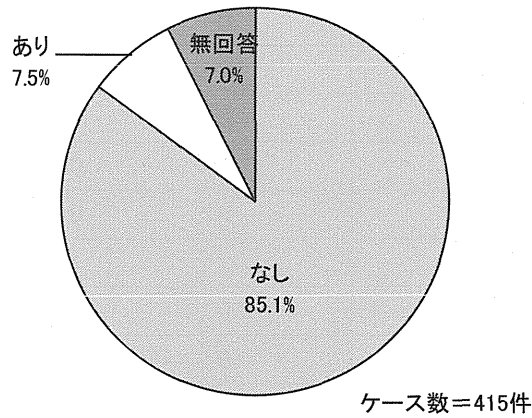


本人に対する一時保護中の心理的ケア・対応の実施は、「無回答」が54.1%である一方で、具体的な対応としては「心理士の心理カウンセリング・面接・心理教育」が29.8%、「心理士・医師以外の職員による心理教育・心理的不安への相談対応」16.2%、「嘱託精神科医師への相談・診療」14.2%などが1~2割台の対応となっている。

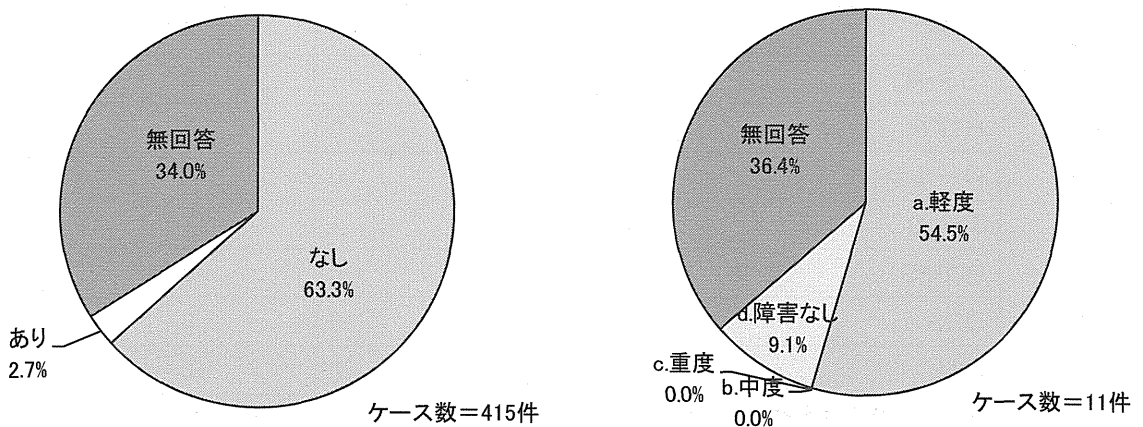
(2) 同伴児に対する一時保護中の心理的対応

① 心理判定実施の有無及び知能検査の実施の有無・結果

図表 41 心理判定実施の有無(単数回答)



図表 42 知能検査の実施の有無・結果(単数回答)



同伴児に対する一時保護中の心理判定実施は、「なし」85.5%、「あり」7.5%である。知能検査についても「なし」が63.3%を占める。知能検査を行った場合の結果は、「軽度」54.5%、「障害なし」9.1%などとなっている。

図表 43 その他の検査その他の検査

その他の検査に記載があったケース数	9件
-------------------	----

【内訳】(複数回答)

	記載件数	有	無	無回答
エゴグラム	0	0	0	0
バウムテスト	2	2	0	0
GHQ	0	0	0	0
風景構成法	0	0	0	0
P-Fスタディ	0	0	0	0
文章完成法	1	1	0	0
長谷川式認知症	0	0	0	0
MMPI	0	0	0	0
TEG	0	0	0	0
CMI健康調査	0	0	0	0
DV危険度チェックリスト	0	0	0	0
IES	0	0	0	0
P-EG	0	0	0	0
IES-R	1	1	0	0
HTPP	1	0	0	1
ロールシャッハ	0	0	0	0
TSCC	2	1	1	0
POMS	0	0	0	0
DES	0	0	0	0
INV	0	0	0	0
遠城寺式乳幼児分析的発達検査法	1	1	0	0
描画	0	0	0	0
発達検査	3	1	1	1
YG性格検査	0	0	0	0
MMSE	0	0	0	0
かなひろいテスト	0	0	0	0
認知症スクリーニングテスト	0	0	0	0
時計描画テスト	0	0	0	0
Szondi Test	1	1	0	0
PVT-R	0	0	0	0

同伴児に対し、一時保護中にその他の検査を実施したケース数は9件であり、具体的な検査実施状況は上表のとおりである。